令和2年度コンプライアンス推進計画について

1 策定の趣旨

本県のコンプライアンス推進については、「千葉県コンプライアンス基本指針」に基づき、毎年度、コンプライアンスを推進するための重点事項や具体的な取組等を盛り込んだ実行計画である「コンプライアンス推進計画」を策定し取組を進めている。

令和2年度も「令和2年度千葉県コンプライアンス推進計画」を策定し、当該計画に基づき、コンプライアンスの推進に取り組む。

2 令和2年度推進計画の重点事項及び主な取組について

令和2年度は、「①県民に信頼される県政を推進すること」、「②事務処理上のリスクに対する組織的な取組を強化すること」、「③不適正な経理処理問題の再発と風化を防止すること」、「④不正等を許さない健全な職場環境づくりとこれを持続すること」を重点事項とし、以下の主な取組を進めることとしたい。

(1) コンプライアンス推進組織の活動の強化

チームリーダー会議等を活用し、○基本指針や内部統制基本方針等の周知徹底、○事務ミス防止対策やリスク対応策の情報共有などを行い、適正な事務処理を確保するための組織的な取組を推進する。

(2) 不適正な事務処理の未然防止に向けた取組の推進

① 業務レベルのリスク対応策の整備

業務のプロセスを可視化し、業務上のリスクを把握するとともに、リスクの分析や評価を行い、リスク対応策を整備し、不適正な事務処理の未然防止に取り組む。

② 階層別セルフチェックの実施

全庁的に事務ミスが生じやすい事項を中心に、担当者、班長、課長等の職責に応じて注意すべき内容を記載したチェックシートによる自己点検を実施する。

(3) コンプライアンス研修の充実

コンプライアンス推進グループ員を対象として重点事項を踏まえた研修を実施する。グループ員は各所属で職場研修を実施し、所属職員のコンプライアンスの意識の定着を図る。

コンプライアンス推進計画 新旧対照（修正箇所のみ）

R 2 推進計画 (R2.4)	H 3 1 推進計画 (H31.4)
<p>1 本推進計画の趣旨</p> <p>千葉県コンプライアンス基本指針（平成22年3月制定）において、「県のコンプライアンスの向上を着実に推進していくために、当該年度に実施する具体的な取組を盛り込んだ推進計画を策定し、実施する。」と定めているところであり、本推進計画（令和2年度）は、これに基づき策定するものである。</p> <p>なお、本年度においては、以下の点に特に重点を置き、計画を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①県民に信頼される県政を推進すること ②事務処理上のリスクに対する組織的な取組を強化すること ③不適正な経理処理問題の再発と風化を防止すること ④不正等を許さない健全な職場環境づくりとこれを持続すること <p>2 コンプライアンス推進組織の取組</p> <p>(1) 千葉県コンプライアンス委員会【事務局：行政改革推進課】</p> <p>職員倫理をはじめとするコンプライアンス全般、内部通報事案に係る対応などについて検証及び助言等を行う。</p> <p>(2) 千葉県コンプライアンス推進本部</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本部会議【事務局：行政改革推進課】 <p>コンプライアンス委員会の助言を受けながら、職員倫理をはじめとするコンプライアンス全般に係る問題への対応、コンプライアンスの推進について、年間を通じて取り組む。また、内部統制制度の推進についても年間を通じて取り組む。</p> ○ チームリーダー会議【事務局：行政改革推進課】 <p>全庁及び各部局等内における職員倫理をはじめとするコンプライアンスに関する具体的な取組、問題等を横断的に検証するとともに、各部局等内推進チームを通じて、当該検証結果を庁内で情報共有し、各部局等における主体的な取組を促進する。</p> 	<p>1 本推進計画の趣旨</p> <p>千葉県コンプライアンス基本指針（平成22年3月制定）において、「県のコンプライアンスの向上を着実に推進していくために、当該年度に実施する具体的な取組を盛り込んだ推進計画を策定し、実施する。」と定めているところであり、本推進計画（31年度）は、これに基づき策定するものである。</p> <p>なお、本年度においては、以下の点に特に重点を置き、計画を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①職員倫理の保持を徹底すること ②事務処理上のリスクに対する組織的な取組を強化すること ③不適正な経理処理問題の再発と風化を防止すること ④不正等を許さない健全な職場環境づくりとこれを持続すること <p>2 コンプライアンス推進組織の取組</p> <p>(1) 千葉県コンプライアンス委員会【事務局：行政改革推進課】</p> <p>職員倫理をはじめとするコンプライアンス全般、内部通報事案に係る対応などについて検証及び助言等を行う。</p> <p>(2) 千葉県コンプライアンス推進本部</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本部会議【事務局：行政改革推進課】 <p>コンプライアンス委員会の助言を受けながら、職員倫理をはじめとするコンプライアンス全般に係る問題への対応、コンプライアンスの推進について、年間を通じて取り組む。</p> ○ チームリーダー会議【事務局：行政改革推進課】 <p>全庁及び各部局等内における職員倫理をはじめとするコンプライアンスに関する具体的な取組、問題等を横断的に検証するとともに、各部局等内推進チームを通じて、当該検証結果を庁内で情報共有し、各部局等における主体的な取組を促進する。</p>

○ 各部局等内推進チーム【事務局：各部局等主管課】

チームリーダー会議の指揮の下、本部会議で決定された取組や指示事項等を各部局等内の各所属に周知徹底するとともに、各所属における職員倫理をはじめとするコンプライアンス徹底のための主体的な取組を推進する。

○ 各部局等内推進グループ【事務局：各部局等主管課】

各部局等内推進チームの指揮の下、各所属職員に対し、コンプライアンス基本指針や職員倫理条例、内部通報制度等の周知徹底を図るなど、職員倫理をはじめとするコンプライアンスに関する具体的な取組を実行する。

3 コンプライアンス推進事業の取組

(1) 基本指針等の県職員への周知【行政改革推進課〔通年〕】

基本指針（特に「7つの行動規範」）や職員倫理条例、**内部統制基本方針**等について、ホームページや職員研修等を通じて全職員への更なる周知徹底を図る。

(2) コンプライアンス推進組織の活動の強化【行政改革推進課・各所属〔通年〕】

チームリーダー会議等を活用し、基本指針や職員倫理条例、**内部統制基本方針**等の周知徹底に取り組むとともに、各部局等における事務ミスの発生防止対策や**リスク対応策**などの**効果的な取組について情報共有を行い**、適正な事務処理を確保するための組織的な取組を推進する。

(3) 各所属におけるコンプライアンス向上の取組の促進

① 職場研修の実施【各所属（通年）】

各所属において、コンプライアンス推進グループ員を中心として、適正な事務処理の徹底などを盛り込んだ職場研修を実施し、職員一人ひとりへのコンプライアンス意識の定着を図る。

② 不適正な事務処理の未然防止に向けた取組の推進【行政改革推進課・各所

○ 各部局等内推進チーム【事務局：各部局等主管課】

チームリーダー会議の指揮の下、本部会議で決定された取組や指示事項等を各部局等内の各所属に周知徹底するとともに、各所属における職員倫理をはじめとするコンプライアンス徹底のための主体的な取組を推進する。

○ 各部局等内推進グループ【事務局：各部局等主管課】

各部局等内推進チームの指揮の下、各所属職員に対し、コンプライアンス基本指針や職員倫理条例、内部通報制度等の周知徹底を図るなど、職員倫理をはじめとするコンプライアンスに関する具体的な取組を実行する。

3 コンプライアンス推進事業の取組

(1) 基本指針等の県職員への周知【行政改革推進課〔通年〕】

基本指針（特に「7つの行動規範」）や職員心得、職員倫理条例等について、ホームページや職員研修等を通じて全職員への更なる周知徹底を図る。

(2) コンプライアンス推進組織の活動の強化【行政改革推進課・各所属〔通年〕】

チームリーダー会議等を活用し、基本指針や職員心得、職員倫理等の周知徹底に取り組む。併せて、各所属における事務ミスの発生防止対策など、適正な事務処理を確保するための組織的な取組を推進する。

また、これまでの「業務リスク点検」を一步推し進めた、リスクの評価・検証体制の導入について検討を行う。

(3) 各所属におけるコンプライアンス向上の取組の促進

① 職場研修の実施【各所属（通年）】

各所属において、コンプライアンス推進グループ員を中心として、職員倫理の保持や適正な事務処理の徹底などを盛り込んだ職場研修を実施し、職員一人ひとりへのコンプライアンス意識の定着を図る。

② 不適正な事務処理の未然防止に向けた取組の推進

【(通年)】

業務における様々なリスクの把握や対応策の検討を行うとともに、事務ミスが生じやすい事項について個々の職員に必要な気づきを促し、各所属における不適正な事務処理の未然防止の取組を推進する。

ア 業務レベルのリスク対応策の整備

業務の執行に係る一連のプロセスを可視化し、業務上のリスクを把握するとともにリスクの分析や評価を行い、リスク対応策を整備することにより不適正な事務処理の未然防止に取り組む。

イ 階層別セルフチェックの実施

全庁的に事務ミスが生じやすい事項を中心に、担当者、班長、課長等の職責に応じて注意すべき内容を記載した階層別チェックシートによる自己点検を実施する。

③ コンプライアンス推進強化月間の設定【行政改革推進課・各所属〔第2四半期〕】

コンプライアンス推進強化月間を設定し、コンプライアンス推進グループ員に対する研修や階層別セルフチェックの実施状況を踏まえ、所属における効果的な職場研修の実施や内部統制制度の有効的な運用を推進する。

なお、有効性の高い取組については、チームリーダー会議等の場を通じて全庁的に共有するとともに、同種の業務を実施する機関等にも情報提供を行う。

業務における様々なリスクの把握や対応策の検討を所属単位で行う「業務リスク点検」と、事務ミスが生じやすい事項について個々の職員に必要な気づきを促す「階層別セルフチェック」とを組み合わせ、所属における不適正な事務処理の未然防止を強化する。

ア 業務リスク点検の実施【行政改革推進課・各所属（通年）】

所属ごとに、コンプライアンス違反や事務ミスなど業務上のリスクを把握し、未然に防止するための取組を検討する「業務リスク点検」のさらなる定着を図る。

また、行政改革推進課は、平成 32 年度からの内部統制制度の導入を見据えて、リスク評価のあり方や検証体制の導入について検討を行う。

イ 階層別セルフチェックの実施

全庁的に事務ミスが生じやすい事項を中心に、担当者、班長、課長等の職責に応じて注意すべき内容を記載した階層別チェックシートによる自己点検を実施する。

③ コンプライアンス推進強化月間の設定【行政改革推進課・各所属〔第2四半期〕】

コンプライアンス推進グループ員に対する研修や階層別セルフチェックの実施状況を踏まえ、コンプライアンス推進強化月間を設定し、所属における「職場研修」や「業務リスク点検」の効果的な実施を促進する。

なお、効果的な取組について、チームリーダー会議等の場を通じて全庁的に共有するとともに、同種の業務を実施する機関における取組状況等を集約し情報提供を行うことにより、各所属におけるコンプライアンスの向上を図る。